

郵政民営化委員会（第297回）議事要旨

日 時：令和 8 年 4 月 14 日（火）15:15～16:25

場 所：郵政民営化委員会室（永田町合同庁舎 3 階）及びオンライン

出席者：山内委員長、関口委員長代理、横前委員

総務省 片桐情報流通行政局郵政行政部企画課長

日本郵政株式会社 目黒常務執行役

日本郵便株式会社 奥野執行役員

1. 議事

- ・日本郵政株式会社及び日本郵便株式会社の令和 8 事業年度事業計画並びに総務大臣の要請事項について

2. 委員会での説明・意見等

- 日本郵政株式会社及び日本郵便株式会社の令和 8 事業年度事業計画並びに総務大臣の要請事項について【資料297-1、資料297-2、資料297-3、資料297-4、資料297-5】

① 資料に基づき、日本郵政、日本郵便及び総務省より説明。

② 委員からの主な意見等

- ・ 総合物流プラットフォームを目指すとのことだが、「プラットフォーム」とは、本来、相互に利益を及ぼし合うものである。トナミやロジスティードと日本郵便とは事業内容や経営態勢がかなり異なっており、シナジーの発揮に難しさもあると思う。どのようにしてお互いに利益を得ていくのか。

（⇒ （日本郵政）ツールを買収した時に、そういう難しさは感じた。トナミやロジスティードについては、プロジェクトチームを作ってお互いのシナジーが効く部分を話し合い、計画に落とし込む作業を丁寧に行っている。今後も徹底的に議論しプロジェクト化を進めていきたい。）

－以上－

注）議事要旨は事後修正の可能性があることに御留意ください。また、詳細については追って公表される議事録を御覧ください。